



## 第 46 回 超音波研究会のお知らせ

清秋の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
さて、この度、本会では、第 46 回 超音波研究会を下記の日程にて開催いたします。  
皆様お誘い合わせのうえ多数の参加をお待ち申し上げます。

### 記

日時：平成 30 年 11 月 10 日（土曜日） 13：30～17：00

場所：公立学校共済組合 東海中央病院 3 階大会議室

〒504-8601 岐阜県各務原市蘇原東島町 4 丁目 6 番地 2 Tel.058-382-3101

### プログラム

- 13：00【受付】 総合司会 中濃厚生病院 野田季江  
13：30【開会挨拶】 代表世話人 西美濃厚生病院 高木理光  
13：35【情報提供】(20分)  
製品紹介『CT 造影剤 イオパーク注について』  
富士製薬工業株式会社 営業部 医薬情報担当 吉年泰人 様  
14：00【教育講演】(60分) 座長 美濃市立美濃病院 小椋一輝

### 『B モードとカラードプラ調整のポイントと落とし穴 基礎編&臨床編』

- 基礎編 キヤノンメディカルシステムズ(株)超音波アプリケーション担当 丹羽さちか 様  
臨床編 土岐市立総合病院 野々村和洋 先生  
15：10【会員発表】(60分) 座長 中濃厚生病院 野田季江  
1. 肝動脈瘤発見にドプラが有用であった一例 高山赤十字病院 今井丈晴  
2. SMI を用いた肝腫瘍の一例 美濃市立美濃病院 小椋一輝  
3. 遺伝性出血性毛細血管拡張症の一例 岐阜市民病院 河口大介  
4. 手抜きが生死をわける超音波検査の一例 西美濃厚生病院 高木理光  
5. ドプラが診断に有用だった肝腫瘍の症例 土岐市立総合病院 三尾景子

16：10【エコーハンズオン】(50分)

～触ってみよう！やってみよう！日頃の疑問を聞いてみよう！～  
会員を対象に実際に装置を操作しながら世話人がレクチャーします。

希望される方は 10 月 31 日(水)までにご連絡下さい。

連絡先：東海中央病院 放射線科 仲尾洋宣 058-382-3101(内線 2301) hironobu.nakao@tokaihp.jp

17：00【閉会】

\*当日は技師格カードをご持参して下さい。

また、会場整理費として 500 円(会員)、1000 円(非会員)を徴収させていただきます。

共催：(公社)岐阜県診療放射線技師会



富士製薬工業株式会社